

—老いの日をいかに生き、支えるか 3—

- ・ひとり暮らしでも自宅で最期の日まで暮らせますか？
- ・自宅で死ぬのは怖くないのですか？

講師 岡山 容子（おかやま在宅クリニック院長、医学博士）

みなさんはどこで亡くなりたいと希望されますか？ 病院？ ご自宅？

多くの方はご自宅で最期の日を過ごしたいと願いつつ、実際には病院で旅立つことが多いのですが、在宅医療を受けていれば最後までご自宅で過ごすことは無理ではありません。

在宅医療を受けていれば自宅で最期を迎えられるのでしょうか？ 自宅で死ぬのは怖くないのですか？ 病院に行かなくても大丈夫なのですか？ そんな疑問に対してお答えします。

人が生まれたときから必ず最期の日が来るということは決まっていることです。特別なことではないはずなのです。病院での死と自宅での死の違いを知って、ご自身の最期の日について考えることで、今この瞬間を大切に生きるきっかけになればいいなと考えます。

日時 2019年 9月 21日(土) 13:30 ~ 17:30

場所 関西セミナーハウス Tel.075-711-2115 ※会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 2,300 円 学生 1,000 円 (コーヒー込み)

要申込み 9月18日までに Fax(裏面)、電話、電子メール、WEBフォーム等でお申し込みください。



岡山 容子 おかやまようこ

1996年 京都府立医科大学卒、麻酔科学教室、集中治療室出身。

2004年 京都府立医科大学博士号取得

2015年 おかやま在宅クリニック開設

麻酔科医として手術麻酔、集中治療業務に従事し、その後ホスピスでの研修を経て在宅医療に転向。終末期をみる医師として、地域密着医療を実践。

日本麻酔科学会認定 専門医

日本プライマリケア連合学会認定 認定医 指導医

◎スケジュール◎

- 13:30～15:00 発題講演
 15:00～15:30 コーヒーブレイク
 15:30～17:30 質疑とはなしあい



2018年度 修学院フォーラム

いのち 第2回 10月12日(土)

「ゲノム編集 何が問題か」(仮)

講師: 中山 潤一(基礎生物学研究所クロマチン制御研究部門教授)

土井 健司(関西学院大学神学部教授)

福祉 第1回 6月29日(土) [共催 京都YWCA/会場 日本基督教団室町教会]

「映画上映『さとにきたらええやん』 と はなしあい

こども・若者の『居場所』って何?

講師: 荘保 共子(認定NPO法人こどもの里 理事長)



社会 第2回 7月27日(土)

<平和を考える 2>

「憲法9条と自衛隊—両立か対立か—」

講師: 松竹 伸幸(編集者・ジャーナリスト、「自衛隊を活かす会」事務局長)

第3回 8月31日(土)

<平和を考える 3>

「憲法9条もアメリカも日本を守ってくれない」

講師: 伊勢崎 賢治(東京外国語大学大学院教授)

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木 (とき)

【会場へのアクセス】



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

—————2019年度 修学院フォーラム「いのち」第1回 参加申込書—————

(フリガナ) 名 前	所 属
住 所 〒	
電話 () - ()	FAX () - 携帯 ()
電子メール:	@
通信欄:	